



農道からすぐ見える岡5号墳(右)と6号墳(左)



みかん畑の丘の あちこちに点在する古墳群

大麻山東側の畑や山林の中に大小合わせて9基、6世紀後半から7世紀前半の円墳が密集しています。

畑の中で隣り合って所在する岡5号墳と6号墳は、ともに横穴式石室が開口している姿を見ることができます。この古墳群の石室のいくつかには宮が尾古墳と同様の線刻画が発見されています。葬送儀礼で線刻画を描く文化が定着していたようです。

グリーンラインハイキングコースの上りルー

トにも多数の古墳があり、地元の話では戦争中の開墾で、山裾にあった多くの古墳をそれと知らずつぶしてしまったということです。



岡5号墳残屋の線刻画